

～豊かな地域の発展に貢献する人材を育成する～

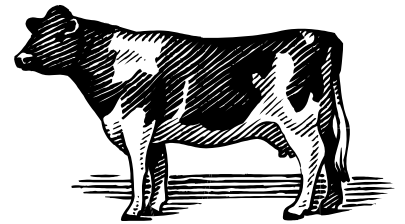
アグリサーブিস科 Q & A

Q1 アグリサーブিস科の「特色」は何ですか？

- A. 農業生産体験をもとに「生産→流通→活用・消費」を学び、産業のつながりや地域の生活・文化を学びます。2年次から2コースに分かれ、**生産流通コース**では作物・畜産の基礎から応用まで学びます。**食農科学コース**では、保育・福祉、栄養・調理を学びます。将来、地域環境を創造できる力をつけます。

Q2 アグリサーブिस科に向いている人は？

- A. 農業生産（作物・畜産）分野、又は流通分野に興味関心がある人。
食物・保育・福祉分野、又は食文化に興味関心がある人。
農業・調理・保育などの実験・実習に積極的に取り組める人。



Q3 アグリサーブिस科の専門科目の学習内容は？

A.

主な専門科目	主な学習内容
農業と環境	野菜の栽培を通して、農業生物の育成と環境の保全についての体験的、探究的な学習を通して、科学的思考力と課題解決能力を養い、農業及び環境に関する基礎的な知識と技術を学びます。
課題研究	3年間の学習のまとめとして、自分の決めたテーマにそって研究を行い、その成果を、プレゼンテーションソフトを使って発表します。
農業情報処理	電卓検定の学習。パソコンを使ってワープロ・表計算・プレゼンテーションソフト、インターネット、電子メールなどの活用について学習します。
農業経営	複式簿記の基礎的な知識や農業経営の在り方について学習し、簿記検定3級取得を目指します。
フードデザイン	栄養・調理・食品など食物の基本的な知識について学習します。だし巻き卵、太巻きずし、おせち料理の検定を行います。
生産技術	イネを中心とした作物栽培と、ニワトリ・ウシを中心とした家畜飼育について学習します。
生物活用	イネ・ダイズ・アズキ・ジャガイモ・ハーブ等の作物を栽培し、食物やその他の活用方法について学習します。
子どもの発達と保育	保育の意義、子どもの発達の特徴、子どもの生活などについて学びます。
グリーンライフ	作物栽培を通じた交流会の企画と運営や、観光農園や直売所など新しい農業・農村の機能について学習します。
食品流通	主な食品の特徴を理解するとともに、流通における安定性・安全性を学習します。
地域文化	調理実習を通して調理の基本的な知識や技術について学びます。食の学習を通して自分たちの住む地域について学びます。
水循環	地球上の水循環と環境や生物とのかかわり、人間活動が水循環の中で営まれることを学びます。
生活科学	マナー、住生活、環境、経済などについて、生活という視点から学びます。

Q4 アグリサービス科で取得可能な「資格」は何ですか？

- A.** 毒物劇物取扱者試験（一般）、危険物取扱者試験（丙種・乙種）、簿記能力検定、文書処理デザイン技能検定、情報処理検定、電卓計算能力検定、実用英語技能検定、日本漢字能力検定、フォークリフト運転特別教育、小型車両建設機械（バックホー）運転業務特別教育、アーク溶接特別教育、ガス溶接技能者技能講習、FFJ（農業クラブ）級位検定（初級～特級）、日本農業技術検定、食の検定

主な授業・専門研究班活動風景



▲1年 農業と環境
エダマメの観察



▲3年 課題研究
研究発表会



▲1年 農業情報処理
電卓検定の演習



▲3年 生産技術（畜産）
子牛体重測定



▲2年 フードデザイン
だし巻き卵



▲2年 生産技術（作物）
田植え



▲2年 生物活用
ネギの植え付け



▲2年 子どもの発達と保育
乳幼児ふれあい体験



▲2年 総合実習
校外での山林作業体験



▲3年 生活科学
手話講座



▲2年 総合実習
ニワトリの観察



▲3年 水循環
地域の水路工事見学